

平成28年度 豊明市児童館指定管理者審査委員会議事録要旨

日時：平成28年8月9日（火）

午後1時00～

場所：豊明市役所 東館3階 会議室10

※敬称略

出席委員：久留島、上村、山崎、吉川、時高、鈴木、吉井

事務局：児童福祉課長 加藤、コスモス児童館長 亀井、児童係 栗田、加藤

指定管理者（日本保育サービス）喜多

※午後1時00～ 北部児童館、中央児童館の現場視察を実施。

1. 挨拶 健康福祉部長吉井

2. 議題

（1）指定管理の状況について

事務局より児童館、児童クラブの概要及び平成28年度児童館及び児童クラブの運営体制について説明。

（2）モニタリングの概要について

事務局より、モニタリングの概要及び具体的な手順、方法を説明。

（3）平成27年度中央児童館・北部児童館指定管理実績報告

平成28年度中央児童館・北部児童館事業計画について

事務局より平成27年度中央児童館・北部児童館利用実績、各種活動実績を報告。
指定管理者より（日本保育サービス）利用者アンケート結果と平成28年度中央児童館・北部児童館事業計画について報告。承認を得た。

質疑・意見等

- ・資料に記載があるのはアンケート結果の抜粋だけなので、次回からはアンケート用紙もつけてもらえると内容がわかりやすい。
- ・アンケートは誰が誰へどのように配布したのか。回収率はどれだけなのか。今後はわかるように記載して欲しい。

- ・利用者の声を反映させることが一番大切なので、集め方を工夫し、アンケートの回収率を高めるようにしてほしい。
- ・数字で捉えられないような風評は、拡散されるとなかなか拭えないので、気をつけてほしい。
- ・北部児童館の館庭は遊具を設置というよりは、周りの民家もあまりなく子どもが声をあげて遊んでも支障がなく、広さもあるので、そこを活かした工夫をしてほしい。
- ・ランチタイム開放の利用があまり伸びていないのが残念。
- ・自主事業の実施が実現し、子ども達がパラリンピック選手と触れ合えるように期待したい。

（４）平成２７年度モニタリングレポート（年次評価）について

事務局より２７年度のモニタリングに基づき、モニタリングレポート（年次評価）について説明。また、団体の経営に関する事項については、事前に山崎委員に分析を依頼し分析結果の報告を受けた。

当審査委員会のコメントについては、中央児童館は、「豊明市で初の指定管理児童館となり職員もほぼ入れ替わりとなった中、事業計画を適切に実施すると共に、安心・安全に努めた管理・運営を実施した。」

北部児童館は「豊明市内で初の指定管理児童館となり、職員が全員新規採用だった中、概ね適切な管理運営がされた。２７年前期に減少をした利用者数も、後期には回復が見られてきた所なので、今後も新規利用者の獲得等、更なる利用者数アップに繋げていくよう求める。」とすることとし、年次評価と併せて承認を得た。

質疑・意見等

- ・安全管理教育等マニュアル教育をした時に、教育したというその記録と研修を受けた本人からの研修を受けたという記録はとってあるか。きちんと記録をとっておくことで、有事の際、企業の責任か、個人の責任かはっきりするので、しっかり管理しておくとよい。

（５）平成２９年度からの審査委員会の進め方について

事務局より、今後の指定管理者審査委員会の進め方について説明。

質疑・意見等

- ・日頃から児童館に関わっているわけではないではないので、視察はしたい。
- ・民間になってどのような進め方になっているのか見たい。
- ・今後の進め方は年間ごとの計画をしっかりと立てる必要がある。
- ・視察の場では、自分の館の独自性や要点だけを話してもらうようにして時間短縮

をする。

- ・視察に時間がかかるかもしれないが、やり方を考え、民間を入れたからには委員としてしっかり見たい。
- ・現状の問題点をまとめておいて、視察の道中で話をしてもらうなら時間短縮になる。
- ・次年度の視察については時間短縮し、28年度からの指定管理5館全て行うこととしたい。(事務局)

(6) その他

なし

以上